



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

高知東ロータリークラブ 週報

第2469号
1月12日.2022

本日 1月12日(水)18:30 ザクラウンパレス新阪急高知

時 間 変 更 例 会

次週 1月19日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
ゲストスピーチ

「二人五脚の暮らしはいかが〜犬猫も高知家のいち員やき」
NPO法人アニマルサポート高知家 理事長 吉本 由美氏

第2515回 例会報告／令和3年12月15日 天候 晴

◇ロータリーソング

「冬の星座」

◇会 長 挨拶



皆さま、こんにちは。
先週、2021年の決議審議会の決定報告メールが送られてきました。決議審議会は毎年オンラインで開催され、各地区から代議員が出席して、クラブ、地区、R I 理事会、R I B I 審議会、または大会から提出された決議案及びR I 理事会から提出された緊急制定案について投票を行い、全てR I 理事会審議となります。決議審議会への決議案の提出締切は、毎年6月30日と決まっています。規定審議会は3年に1度行われます。

2021年度に採択された決議案の中から、少しご紹介します。

第2680地区柏原R Cから「クラブ例会を重視し、毎回の出席を奨励する地区戦略をガバナーに提供することを検討するものとする」という議案に対し、賛成277、反対204で採択されました。これは、例会出席は自己研鑽の場であると同時に、ロータリアンへの道を開くところで、クラブの活性化、会員増強につながるという趣旨で提案されたものです。

また、同じく2680地区の神戸・須磨R Cからは、2018年10月に職業奉仕委員会が地区レベルで必須でなくなるという決定に対してだと思いましたが、「職業委員会の設立を検討す

るようR I 理事会に要請する件」という議案が出されましたが、225対241で却下されました。しかし、ドイツ、オーストリア、スイスなどから出された「地区レベルの職業委員会の導入の検討をするようR I 理事会に要請する」という案は採択されました。

この職業奉仕委員会と職業委員会の差がどういうふうになっているのかは、今後検討していく余地があると思います。

また、カナダ、米国から「ロータリー青少年指導者養成プログラム、RYLAをRotary Youth Leadership Awardのアワード賞ではなく、Rotary Youth Leadership Academyに変更する」ということが採択されました。これはRYLAは実際は行事であり、賞ではない。単なるキャンプではなく、高度な教育を提供する場となるという趣旨です。

また、これ以外にスウェーデンから提出された「年次会長テーマを恒久テーマ・超私の奉仕に置き換える」という議案は否決されましたが、理由として、毎年R I の会長テーマはなかなか覚えられなくて、覚えた頃には次に移って頭に残っていないということでした。これは面白いと思います。その財務上の影響としてというコメントの中に、会長テーマのタイやスカーフの売上から財団に発生する純寄付、100万ドルに影響するというコメントがありました。

また、全ての採択された議案はこれからR I 理事会で決定されることなので、そこでま

た否決されることはあり得ると思います。

本日の卓話は、「がん専門相談員からみた患者・家族の現状」というテーマで、がん相談センター相談員の川澤成子さんをお願いしています。後ほどよろしく願いいたします。

◇会 長 報 告

- 2022年2月22日(火)に開催される仁淀RC創立30周年記念行事の案内が届いています。

◇幹 事 報 告

- 本日例会終了後、役員会を行います。

◇ゲストスピーチ

がん相談センター 相談員 川澤 成子 氏

「がん専門相談員からみた 患者・家族の現状」



がん相談センターこうちは旭町3丁目のソーレの2階にあります。月曜日から金曜日、第2・4土曜日の朝9時から17時まで。相談方法は、来所、電話、メールでも受け付けています。高知県からの委託事業として運営しています。相談内容は様々ですが、がんと診断されて不安、心配、治療病院、がん体験者の話を聞きたいといったものがあります。

1999年、22年前、当時22歳だった私の姉がスキルス胃がんと診断されました。姉は、お腹の中の腹水にもがんがこぼれていて、腹膜播種という状態で、一応手術は受けましたが、主治医からは「1年後の再発率は80%、余命は1年くらい、本人の好きなことをさせてあげてください」と言われました。当然、姉にとっても家族にとってもがんを身近に感じることは初めてでした。当時は、がん告知はそんなにされていなくて、いろんな方が、がん知らずに闘病をしていました。私たち家族も迷うことなく、姉には言わないでほしいとお願いしたのですが、主治医の先生が「治療は大変苦しいものになるので、お姉さんには言った方がいいんじゃない」と勧めてくれました。

そこで、姉には、余命のことや今の状態が非常に悪いといったことはいわずに、胃がんであるということだけを伝えました。伝えると同時に、私たち家族は少し肩の荷が下りたような、姉と一緒にがんとう立ち向かおうという決心がついたなと感じたことでした。

以来22年、様々な治療も受けられて、主治医の先生のお陰ということもありますが、姉は80%という再発率を乗り越えました。抗がん剤治療も受けて、子どもは無理じゃないかと言われていたのを不妊治療の結果、2人の子どもを授かって現在も元気に生きています。

姉があと1年くらいと言われたときは、私たちもパニックで、他の患者さんやご家族がどういう心境かといったことなどには、意識が向いていなかったのですが、姉の手術後3年ぐらいたって症状が落ち着いてくると、みんなはどうなんだろう。家族はどういう気持で支えているんだろうと気になって、同じ境遇の方と話をしてみたいと思いました。当時、高知県でがんの患者会は乳がんの会だけで、私たちは参加できない状況でした。胃がんや大腸がんなど、いろんながんがある中でどうして集う場所がないのだろうと、姉の主治医の先生に相談したところ「ないものはつくればいいんじゃない。もし設立するんだったら手伝うよ」と、後押ししてくださるということでした。

平成14年、がん患者会「一喜会」を設立。10年後、社団法人化して現在の一般社団法人「高知がん患者支援推進協議会」となりました。姉の主治医だった松浦喜美夫先生は、今も同法人の理事長として、私たちの患者会を支えてくださっています。

平成18年、がんにとって初めての法律であるがん対策基本法が国会で可決。10ヵ月後、

高知県のがん対策推進条例が議会で可決されます。国会から10ヵ月後の高知県での可決は異例の早さだと話題になったことを覚えています。そして、同年10月、がん相談センターこうちが開設されます。

現在は、がんの拠点病院とされるところにはがんの相談窓口が開設されており、別の病院に雇っていても、表記している病院の相談窓口が利用できます。がん相談センターこうちだけが、どの病院にも属していない機関で、相談者の中には病院には言ってほしくない、病院では聞けないといった方も訪れます。

センターでは、がん相談以外にがんサロンも開催しています。相談だけではなくて仲間とつながれる居場所として、毎月1回全サロンを開催しています。この中のヨガサロンの講師の方も乳がんの体験者であり、現在もホルモン療法を続けながらヨガのインストラクターをされています。リンパサロンでは、リンパを切除した方がリンパ浮腫（足や手が腫れたりする症状）が出たとき、リンパドレナージの方が一人一人に合わせたセルフマッサージや、弾圧ストッキングの種類やサイズのセレクト、指導もしています。あとは、がん種別に、乳がん、婦人科、肺がんのサロンと遺族会もあります。

また、土佐市では、豊の上でゆっくりくつろげることを目指して、古民家を借りた全がん対象のサロンも開催しています。治療中の方は、椅子に座るのもしんどくて横になりたいという要望もあって古民家がんサロンを立ち上げました。古民家の大家さんも、多重がんを乗り越えた方で、大家さんが作った野菜で料理して、みんなでお昼を食べます。今はコロナの影響で中止されていますが、こちらは一番人気があるサロンです。

相談の中でも一番多いのが治療についてです。今は情報社会で、インターネットでいろんな情報が手に入りますが、患者さんご家族も様々な情報を見る度に、安堵したり怖くなったりといったことがあります。また、インターネットからだけではなく、知人や友人から、ここの病院は間違いないとか、このやり方がいいとか、たくさんの情報を抱えてセンターに来られるのですが、手にした情報の精査が煩雑なために戸惑っていたり、せっか

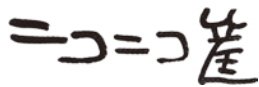
くもった情報を無碍にできないからと判断を誤ってしまうリスクもあるように感じます。

私は、がんについては、正しく知って正しく恐れてほしいという思いで、日々患者さんには正しい情報をお届けするように気をつけています。現在、抗がん剤は150種類ぐらい認可を受けていますし、治療法も2手、3手といくつもの治療法もあり、遺伝子レベルの治療も始まっています。そのため、患者さんにはいろんな選択肢があって、がんと長く共存できる時代になっています。ただ、あまりにも選択肢が多いが故に、抗がん剤を止めるタイミングが分からなくなっているように思います。

昨年、私の父が、進行や転移のスピードが非常に早い小細胞肺がんになりました。肺がんだと診断された1ヵ月後には全身にがんが回って寝たきりの状態になったとき、主治医の先生から抗がん剤を勧められました。私は少しがんに対する知識がありましたので、治療はやめて、父を家に連れて帰りたいと提案したのですが、父も家族も1%でも可能性があるなら治療をしたいという気持ちがあって、抗がん剤を受けました。しかし、父は抗がん剤を始めて1ヵ月後に病院で亡くなりました。

私はこの経験を通して、患者自身の最後まで治療を受けたいという希望が叶う時代にはなったけれど、最後まで戦えるというのはいいことなんだろうかという疑問や、自分のことを自分で決めることの過酷さを覚えます。また、家族の中で治療法や療養に関して、意見が割れてしまうことがあります。今でも、私には、父は家で過ごせる時間があっただけという後悔があります。在宅の先生は、患者さんが家に帰りたいといえど連れて帰ればいいし、また、もう無理だなと思ったタイミングで、もう一度入院を選択すればいいので、最後を決めておく必要はないんだと言われる。

がん相談の方の中には、自分ががんであることは言わないでほしいという方もおられますので強要はできませんが、私は、お医者さんに任せるのではなく、自分自身で病気、体のことに向き合いつつ、いろいろなことを選択をして闘病していただけたらと思っています。



・中平真理子 昨日、第1回ワイン同好会が開かれました。完璧な演出でした。中西さん、鬼田さん、お世話になりました。次回が楽しみです。川澤さん、卓話ありがとうございました。

・西内俊介 昨日のワイン同好会盛況でなによりです。富士山2年後登ろう会も着実に計画進行中です。ご参加待っています。また、今日のゲストスピーチ、川澤さん、興味深いお話ありがとうございました。

・山村一正 先週は表彰ありがとうございました。あと、森田会員、無料にて自動車改造

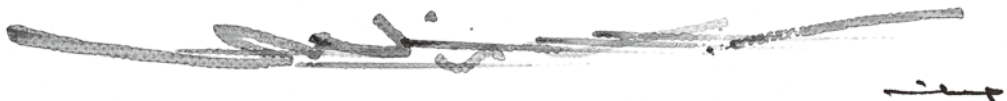
ありがとうございました。

・猿田隆夫 「英会話同好会」「ゴルフ同好会」に続いて3番目の同好会「ワイン同好会」に参加させていただきました。中西代表、鬼田幹事に大変お世話になりました。トルシエ監督の経営するワイナリーのボルドーワインもおいしくいただきました。2回目が楽しみです。

・西山忠利 家内誕生日お祝いありがとうございます。久しぶりの例会出席です。

・岡本裕史 58になりました。会社人生、残り数年。

・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございます。



東RCワイン同好会

2021年12月14日(火) 於：ザ クラウンパレス新阪急高知内 七福



■高知東RC当面の日程

- 1月26日(水) 職場例会
役員会
2月2日(水) 定例理事会
2月9日(水) 観梅夜間例会(得月樓)
2月16日(水) 役員会
2月23日(水) 休会(国民の祝日)
3月2日(水) 定例理事会
・情報集会
3月15日(火)～17日(木) 18:30～(得月樓)
3月16日(水) 12:30～(ザクラウンパレス)
3月16日(水) ロータリー休日
3月30日(水) 役員会

■例会変更のお知らせ

- 高知南RC 1月13日(木) 新年夜間例会
高知中央RC 1月13日(木) 休会
高知ロイヤルRC
1月18日(火) 新年夜間例会
高知南RC 1月20日(木) 職場例会
高知西RC 1月21日(金) 新年夜間例会
高知北RC 1月24日(月) 新年家族合同夜間例会
高知RC 1月25日(火) 職場例会
高知南RC 1月27日(木) ロータリー休日
高知西RC 1月28日(金) ロータリー休日
高知北RC 1月31日(月) 職場例会
高知中央RC 2月3日(木) 創立記念夜間例会
高知ロイヤルRC
2月8日(火) 立春夜間例会
高知南RC 2月10日(木) 職場例会
高知中央RC 2月10日(木) 休会
高知RC 2月15日(火) ロータリー創立夜間例会
高知南RC 2月17日(木) 古希・還暦等夜間例会
高知北RC 2月21日(月) ロータリー休日
高知RC 2月22日(火) ロータリー休日
高知西RC 2月25日(金) 古希・還暦祝賀夜間例会

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ	チビニコ	合 計
先週まで	620,800円	7,547円	628,347円
12月22日	11,500円	0円	11,500円
今期の累計	632,300円	7,547円	639,847円

● 出席率報告 ●

	総数	出席	欠席	マイク アップ	HC出席率	出席率
12月15日	⁻⁴ 54	40	10	0	74.07%	80%
12月1日	⁻⁴ 54	44	0	6	79.63%	100%

- 会長／中平真理子 ●幹事／西内俊介 ●雑誌会報委員／佐野博三・水谷直人・西村美香
●例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザクラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
●事務所／高知新聞放送会館6階 〒780-8572 高知市本町3-2-15 直通 (088)824-8660
ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>
メールアドレス 事務局／hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報IT委員会／info@kochi-east-rc.com